

# 西光寺だより

第五号 平成二十三年一月一日発行

## 新年明けましておめでと〜うございます

新たな年が始まりました。皆様におかれましては良い年をお迎えることと思います。一月は一年のうちで人と人とが集いあえるもつとも賑やかな月かもしれませぬ。いたるところで幸福な空気を感ずることが出来ます。

それとともに、新年は寒さの中で凜とした心持ちになることが出来ます。毎年元日に行われる元旦会法要は、皆様とともに本年もお念仏させていただける喜びを感じながらお勤めさせていただいております。

そして、また今年も新たな年を迎えられたことに感謝いたします。新たな一年をはじめられるということ。あたりまえのようで、実はとてもありがたいことなのではないかと感じております。

わたくしどもも気持ち新たにさらに精進してまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## ●今月のハイライト●

### 『念佛は』

念佛は 心を豊かにする 心を明るくする 心を温かくする

念佛は 何時でも 称えられる

あなたも 称えてみませんか

## ◆先月の報告◆

十二月三十一日十一時五十分より西光寺の鐘楼にて除夜の鐘を行いました。午前中に初雪の降る寒い日でしたが、大勢の方にお越しいただきました。

西光寺では鐘つきの後、本堂にお参りしていただき、恒例となるおぜんざいを召し上がっていただいております。初めてご参加いただいた方や久しぶりにお越しいただいた方もいらっしやっつて、和やかな雰囲気の中、少しの時間ですが楽しくお話しさせていただきました大変嬉しく思いました。また、ご近所の方も来られており、ご門徒ではない方も参拝に来ていただけるのは喜ばしいことだと感じております。地域にとつても心のよりどころとなるようなお寺づくりをしていきたいと新年を迎えるとともに気づかせていただきました。

除夜の鐘は大晦日の夜、一年間の生活を振り返り、反省と同時に無事に過ごすことが出来たことへの感謝をする意味があります。その意味を心に刻み、しみじみと鐘の音に耳を傾けたいものです。

今年はどうのような思いで鐘の音を聞くことが出来るでしょうか。皆様方にとつても本年が良い年となりますよう、お念仏とともに一日一日を大切に生きてまいりましょう。

## 📎あとがき📎

昨年十二月二十五日、前任職 櫻井善成の一周忌法要が終わりましてしたことを皆様にご報告させていただきます。

一周忌は、我が家では長男となる新たな命とともにお勤めさせていただくことが出来ました。おかげさまで前任職が見守ってくれているように感じられる温かな法要となりました。

総代様方にはご多忙の中、お越しいただきまして誠にありがとうございました。この場を借りて、改めて御礼申し上げます。

平成二十三年 西光寺 年間行事予定

一月一日	・元旦会
四月三日	・西光寺住職継職奉告法要 ならびに 親鸞聖人七百五十回忌法要
八月	・孟蘭盆会
九月	・在家報恩講 ・京都西本願寺 親鸞聖人七百五十回大遠忌法要団体参拝 ・大谷本廟墓参 ・仏教婦人会報恩講法要
十月	・秋季永代経法要
十一月	・報恩講法要
十二月三十一日	・除夜会



西光寺本堂 内陣

本年も  
よろしくお願  
い  
申し上げます。

合掌

浄土真宗本願寺派 白毫山 西光寺  
大阪府茨木市西河原一―七―二  
電話 〇七二―六二二―四七九四  
FAX 〇七二―六二二―九二九一  
<http://www.osaka-saikouji.net/>